

## Q. どんな大学生生活を送りましたか？

A. 入学当初は、慣れない土地で初めての一人暮らしであったため、戸惑いの連続でした。しかし、勉学、アルバイト、中学生から続けてきた野球に取り組んでいくうちに、生涯を通じて大切にしたいと思える友人と出会うことができるなど、充実した大学生活を送ることができました。

私は以前から警察官という職業に興味を持っていましたが、Ⅱ種採用警察官の存在を知ったのは、大学3年生の時に参加した業務説明会でした。それからは、スペシャリストとしての役割に大きな魅力を感じ、公務員試験に向けて勉学に励みました。試験勉強中は不安や焦りもありましたが、無事に合格することができたのは切磋琢磨してきた友人達のお陰であると思います。

## Q. なぜⅡ種採用警察官を志望したのですか？

A. 私は、幼少の頃から曲がったことが警察官に憧れを抱いていました。また、の活動を通じて、政策の立案に興味をⅡ種採用警察官を志望した契機は、た業務説明会です。交番勤務や刑事課業務経験をいかし、警察庁において実態なやりがいを感じました。また、海外海外勤務の機会があるという点も魅力

嫌いな性格で、テレビドラマの影響もあり、大学の時には、所属していた法学サークル持つようになりました。将来の職業について悩んでいた時に参加し勤務等、第一線勤務の経験を積み、その動に応じた施策を立案できるという点に大きくても活躍したいと考えている私にとって、海外勤務の機会があるという点も魅力的でした。

## Q. 官庁訪問を通じた警察庁のイメージは？

A. 官庁訪問を通じて感じたことは、警察庁は「人を大切にする」ということです。警察庁と聞くと、近寄りやすい印象を持つ方も少なくないと思います。実際、私もそのように思っていました。しかし、官庁訪問してみると、親切で気さくな職員ばかりでした。

警察は「人」を相手に仕事をするので、そこで働いている職員は人に対する思いやりを大切にしているのだと感じました。私も人に気遣いができる暖かい心を持った警察官になりたいと思います。

## Q. 関東管区警察学校での生活はいかがですか？

A. 警察学校の生活では、日々新しい発見をしています。警察官の職務執行に必要な法学知識や実務に関する知識・技能だけでなく、教官の指導を通じて自分自身を見つめ直すことにより、自分の新たな一面も発見しています。

学校生活に慣れない時期は初めて経験することばかりで戸惑いもありましたが、生活の様々な場面で警察官としての心構えや動作を身に付ける機会があるため、一挙手一投足が警察官らしくなってきたように感じます。現在は、同期と共に学校生活を送る中で、同期の絆を深めるとともに、互いの成長を確認しながら切磋琢磨しています。

## Q. 関東管区警察学校での研修内容は？

A. 警察学校の研修は、警察官に求めらるべき知識や体力だけでなく、社会人として必要な一般教養も学ぶことができるので不安だという方がいるかもしれませんが、それぞれが法律の知識がないので心配する必要はありません。

警察学校では、警察官に必要な体力・気力を養うため、柔剣道等の授業もありますが、経験のない方でも不安に思うこと経験者は一人もいませんが、豊富な指導経験を持つ先生が基礎から教えてくれますので、日々着実に上達していると感

れる知識や体力だけでなく、社会人として非常に充実しています。法学部でないのが、それぞれの授業が法律の知識がないので心配する必要はありません。

気力を養うため、柔剣道等の授業もありませんが、経験のない方でも不安に思うこと経験者は一人もいませんが、豊富な指導経験を持つ先生が基礎から教えてくれますので、日々着実に上達していると感

## Q. 今後の抱負は？

A. 私は、将来、第一線の現場で経験したことを同レベルの施策に反映させ、犯罪被害者をなくしたいと思っています。その目標に向けて、警察学校で警察官の土台を築くため、日々の授業に精力的に取り組むとともに、自主トレーニングで体力を養ったり、読書を通じて見識を深めたりしています。

今後は、現場勤務を通じて、犯罪をなくすために何が必要であるかを自分の目で確認し、警察庁勤務ではその実現に向けて精一杯努力するつもりです。

将来、治安のスペシャリストとなり、犯罪被害者をなくすことは決して容易なことではありませんが、自分の警察人生をかけてこの課題に取り組んでいきたいと思っています。

## Q. 志望者へのアドバイスは？

A. 数多くの職業の中から自分の職業を選択することは困難で悩みが尽きないと思います。試験勉強等でゆとりと考える時間がないという人もいると思います。そこで、自分の経験を踏まえ、皆さんには業務説明会に参加することをお勧めします。

私は、Ⅱ種採用警察官を目指すこと決めた後でも、友人が民間会社に内定している姿を見て不安になった時や試験勉強に嫌気がさした時に、業務説明会に参加して目標を再確認し、自分が警察官で働く姿を想像して乗り越えました。

是非、皆さんも積極的に業務説明会に参加してⅡ種採用警察官の魅力を感じ取ってみませんか。

